

今月は伝記をご紹介します。

『海時計職人ジョン・ハリソン』

ルイーズ・ボーデン／作 エリック・ブレグバッド／画 片岡 しのぶ／訳
あすなろ書房 1404円

<お勧め年齢>

乳幼児☆☆☆ 小低学年☆☆☆ 小中学年☆☆☆ 小高学年★★★★ 中学生★★☆
高校☆☆☆ 一般☆☆☆

(★が多い年齢の子どもにお勧めです。)

<本の紹介>

その昔、ひとりの男が船旅を変えた。

その男の名はジョン・ハリソン。海の上で自分の現在地を知ることが不可能だった18世紀。彼は40年という歳月をかけて海の上でも正確に動く時計を作った。この時計の出現で、人々は海の上でも自分のいる正確な位置を把握することができるようになったのだ。

この本はそんな彼の苦難と努力の人生、そして科学のすばらしさを、たくさんの挿絵とリズムカルな文章で私たちに伝えてくれる。たった47ページの物語。

<子どもに手渡す時のポイント>

良い伝記を読んでもらいたい。それは本に関わる多くの大人の願いですが、よい伝記でも大部になるとなかなか子どもたちが手にとるのにハードルがあがりますよね。そんな時、ぜひこの本を手渡してください。たった47ページですが、被伝者の人生と科学のすばらしさを十分に伝えてくれます。

このコーナーで紹介した本はお近くの図書館や書店にあります。ぜひ手にとってみてください。

総合図書館 重村